



# インキュベーションプログラム

フェニクシーは、**社会課題**を解決する事業アイデアと、それに取り組む**起業人材**を育てます

## 新規事業の開発 | 専念できる住み込み型プログラム

参加者は、**企業に在籍したまま**フェニクシー施設「toberu」に4か月居住し、様々な研修や交流を通じて、収益と社会的インパクトを生む事業アイデアを磨きます。

## 起業人材の育成 | 大企業発ベンチャーの担い手を

研究者・若手に**経営視点**を。管理職に**起業マインド**を。「新規事業開発は経営人材の育成に最適」の考えのもと、**事業と人材を同時に開発**します。

## 異業種の連携 | 多様な分野・文化・年代の視点を

居住兼ワークスペース「toberu」は、多様な企業社員や起業家・研究者・学生が異なる視点を持ち寄り、新たな**気づき**を日常的に与え合う**非日常空間**です。



募集期間: 2023/12/20~2024/1/14

募集要項

- 2024年 1月末 一次選考 結果通知
- 2月中旬 二次選考 ピッチ オンライン
- 2月末 採択通知
- 5月8日 toberu 入居
- 5月末頃 Kickoff Meeting
- 9月18日 Final Showcase  
toberu 退居

### スポンサー企業 (1~8期)

- ・味の素(株)
- ・オムロン(株)
- ・カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
- ・双日(株)
- ・ダイキン工業(株)
- ・東京海上ホールディングス(株)
- ・東洋インキ SC ホールディングス(株)
- ・日本臓器製薬(株)
- ・NISSHA(株)
- ・日置電機(株)
- ・富士フイルム(株)
- ・(株)三菱ケミカルホールディングス

認知・募集期間 1~2ヵ月

toberu居住期間 4ヵ月

PoC:実証期間 6ヵ月

新規事業化 3~6ヵ月

プログラムサポート全期間

### 参考動画 プログラム説明会(Q&A、対談あり)



Q4. 4ヶ月、本来業務を離れて新規事業の開発にうちこもる生活は、理解できますが、家まで離れるのは色々しんどくないですか?

### 社内起業促進スペシャリスト・石川明さん特別講演

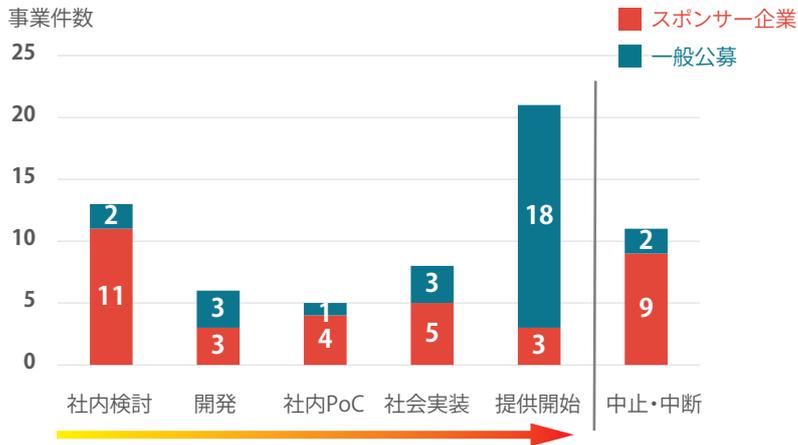


新規事業案を考え、実現していくために大事なこと

講演者: 石川明 株式会社インキュベータ 代表取締役  
Speaker: Akira Ishikawa, CEO, Incubator Inc.

## 進捗 | プログラム後の事業段階

(1~8期、2023年11月時点)



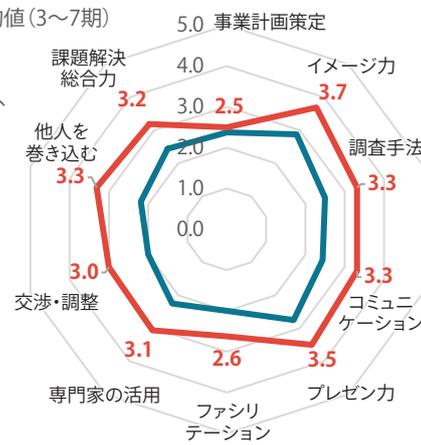
✓ スポンサー企業: 74% (26/35件) が継続している (中止していない)

## 成長 | プログラム後のスキル自己評価

終了時アンケート平均値 (3~7期)

参加する前と比べて、

- 5: 著しく成長した
- 4: かなり成長した
- 3: 成長した
- 2: 少し成長した
- 1: ほぼ変わらない
- 0: 変わらない



✓ スポンサー企業: 成長度合が全ての項目で高い

## 実績 | 法人設立・提供開始

✓ スポンサー企業: 参加後の法人設立: 15% (5/33人)、3社



佐藤英明 | 味の素

宮田俊太郎 | オムロン ソーシャルソリューションズ

それぞれの事業アイデアとは別に、「1gで不足栄養素を補う無味無臭パウダー」のコンセプトをtoberu滞在中に2人で発案。プログラム後、所属企業に在籍しながら兼業で『合同会社ニュートリベース』を設立 (CEO: 佐藤、COO: 宮田)、フェニクシー東京オフィス浜町Labで登記 (2023年4月)。自社サイト・Amazon・楽天で「Ayo™」パウダー販売開始 (2023年7月~)。



吉村祐一 | NISSHA

フェニクシーでプラごみ削減の事業アイデアを磨き、NISSHA新規事業として容器シェアサービス「Re&Go」を開発。東京・名古屋のスターバックス・ローソン・イオンモール・新宿野村ビル、広島のカフェ等計64店で実証実験 (2021~23年: ユーザー15,000人)。環境省『2023環境白書』掲載



川谷篤史 | 東京海上ホールディングス

プログラム参加後、東京海上HDと防災科学技術研究所の合併会社「I-レジリエンス株式会社」の企画立案から会社設立まで主担当として携わる。フェニクシーでの経験を活かし、東京海上HDの中で新たな防災事業を立ち上げた (2021年11月)。

## 参加者コメント・構成 (1~8期)



竹之下千尋 | 日本臓器製薬

「新規事業の立ち上げは、様々な葛藤の中でも突き進んで行かないといけない、大変なことです。ここに来ると、横の部屋で寝ている仲間達もその壁にぶち当たっているのだから、切磋琢磨しながら一緒に成長していける場だと思います」



今野隆寛 | 東洋インキSCホールディングス

「今までは技術開発に注力して、事業を作るというより自分のこだわりが前面に出ていました。これに気付けたのは一つの大きな成長で、会社を離れて活動したからその結果、新規事業開発の入り口の入り口には立てたと思います」

計	企業	一般	男性	女性	日本人	外国人	ヘルス	環境	well-being	業務支援	食農	教育
64人	33	31	49	15	56	8	20	12	10	9	7	6
	52%	48%	77%	23%	88%	13%	31%	19%	16%	14%	11%	9%



スキル研修中の8期生 (東京海上日動火災保険、京都大学 産官学連携本部、京都大学 医学部附属病院、神戸医療産業都市推進機構)



1期生 (ダイキン工業) からピッチのフィードバックを受ける8期生 (味の素)